

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日午後、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモイが最高で1,280cells/ml、シャットネラ属が最高で590cells/ml確認されました。

カレニア・ミキモイは湾中部、シャットネラ属は湾全域で漁業被害が想定される密度を超えていました。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン (cells/ml)

		カレニア・ミキモイ	シャットネラ属
鳴無	2m	24	240
	5m	42	590
中学校前	3m	5	250
	5m	146	40
目ノクソ	2m	10	60
	3m	1280	12
光松	1m	130	85
	3.5m	1000	120
大鹿	1m	26	247
	2m	80	120
浦場	1m	750	11
水試小割前	2m	12	45

**漁業被害が想定される細胞密度**

- ・カレニア・ミキモイ：  
数百～数千cells/ml（魚類等のへい死）
- ・シャットネラ属：  
10～100cells/ml（魚類へい死）

